

# 和地ひとみレポート No.312

小平・村山・大和衛生組合 資源物中間処理施設が4月1日より稼働  
施設の愛称は“リサイクルプラザ スリーハーモニー”

## ■資源物中間処理施設が稼働

…東大和市で排出されるゴミの処理については、小平市、武蔵村山市、東大和市の3市で「小平・村山・大和衛生組合」という地方自治法上の特別地方公共団体を設立し、3市共同で行っています。ごみ焼却施設は小平市中島町にあり、2021年に耐用年数を迎えるため、新たな焼却施設の建設が必要な状況です。ごみ焼却施設の整備には巨額な費用がかかるため、整備費の財源として国の「循環型社会形成推進交付金」を活用することが必要ですが、この交付金を受けるためには「循環型社会形成推進地域計画＝廃棄物の3R（リデュース、リユース・リサイクル）を総合的に推進するために廃棄物処理・リサイクル施設整備することを盛り込む計画」を市町村が作成し、それに基づき実施される事業の費用であることが条件となっています。

…また、現在の焼却施設を建て替えるにあたり、新たな施設での処理能力を試算したところ、現在の容器プラスチックごみの全量を焼却すると、新たな焼却施設の処理能力を超えてしまう可能性が確認されました。そこで、これらの状況を踏まえ、今まで3市がそれぞれ実施していた容器プラスチックごみのリサイクル処理を一か所に集め、3市共同でリサイクル中間処理を行う施設を東大和市の桜が丘に建設することが決定されました。そして、このたびその施設が完成し、4月1日から稼働しています。

## 【小平・村山・大和衛生組合 資源物中間処理施設概要】

◆施設所在地:東大和市桜が丘2丁目122番地の2



- ◆敷地面積:4311.64㎡
- ◆延べ床面積:3612.62㎡
- ◆構造・建物:鉄骨造・地上3階建て(最高の高さ21.87m)
- ◆施設規模:ペットボトル系列 6.0t/日(5H)  
容器包装プラスチック系列 17t/日(5H)
- ◆愛称:リサイクルプラザ スリーハーモニー  
(公募により決定)



## ■施設では…

…この施設では、3市の家庭などから排出される廃棄物のうち、リサイクルできるペットボトルと容器包装プラスチックの選別、圧縮、梱包及び保管を行い、中間処理施設という名称のとおり、ここで梱包された資源物は、再資源化業者に引き渡されることとなっています。新たに建設されたこの施設の特徴として衛生組合は、以下の3つの点を示しています。

### 1. 効率的な処理

高性能比重差選別装置の導入により、手選別作業の負担軽減及び効率的な処理を可能としている。

### 2. 天然資源の有効活用

太陽光採光装置の設置や雨水を再利用するなど、天然資源の有効利用を図っている。

### 3. 万全な環境対策

選別、圧縮、梱包作業及び資源の保管は全て建屋内で行い、室内空気に含まれる粉じん、臭気及び揮発性有機化合物(VOC)は光触媒を活用するなど最新設備で処理。

※VOC(Volatile Organic Compounds)

揮発性有機化合物は、塗料、印刷インキ、接着剤、洗浄剤、ガソリン、シンナーなどに含まれるトルエン、キシレン、酢酸エチルなどが代表的な物質。

…この施設の周辺にお住まいの方からは、特にVOCによる健康被害、臭気の問題などを心配する声が多くなりましたが、今回の施設ではこれらの対応としてサイクロン、バグフィルタ、活性炭脱臭方式の他、圧縮梱包部には光触媒方式を取り入れるなど、最新の設備を整え、すべての作業を建屋内で行うこととしています。また、稼働後も環境に変化がないか、様々な数値を計測するなどの安全確認を実施することとなっています。

…また、この施設には、資源の有効利用や資源循環の仕組みを学べる研修室なども備え、環境啓発活動も行える施設となっているとのことです。

(裏面に続く)

## ■費用は…

…この資源物中間処理施設の建設費用は 25 億 4318 万 4 千円。「小平・村山・大和衛生組合」が起債し（借金をし）、建設しましたが、その返済については、実質的には 3 市が分担金という形で支払うことになります。

…この分担金については、返済額の 1 割は 3 市等分となり、残りの 9 割については、それぞれの市が出したごみの量に基づいて計算されます。今年度の分担金は下記の通りですが、ここに含まれる建設費用の負担分は借り入れの利息分のみ。来年度からは元本分とランニングコストも分担金に含まれることになるため、その分、分担金は上がるようになります。

### 【今年度の資源物処理分の各市の分担金】

	資源物処理分担金
小平市	141,864,000円
東大和市	62,110,000円
武蔵村山市	50,083,000円

…東大和市は、この施設が出来る前は、この桜が丘の土地で暫定リサイクル施設を設置し、分別作業などを行ったのち、民間業者に持ち込んでいましたが、現在のところ、その場所に掛かった費用と今年度の分担金はほぼ同じくらいとのこと。ただ、前述のとおり、建設費用のための借入金の元本返済が分担金に含まれるようになってきた場合は、従前の処理費用より負担が大きくなることも予想できます。

…一方で、この施設の建てられた土地は東大和市の市有地であることから、東大和市と「小平・村山・大和衛生組合」との間には、土地の賃借契約が締結されています。その契約期間は 30 年で、毎年、衛生組合から今年度から 22,708,545 円/年の地代が東大和市に支払われることになっています。（3 年ごとに賃料を見直し）

## ■他市でも

…新聞報道によれば、日野市でも今年度予算にプラごみ資源化施設整備費 27 億 7997 万円を計上したとのこと。日野市では、不燃ごみの量やリサイクル率が多摩地区で最下位に近い状況があったため、市独自のプラごみ資源化処理施設を建設することとしたようです。

…日野市の今年度の一般会計当初予算は 688 億円で、人口も 18 万 5000 人を超えているので、今年度一般会計当初予算約 310 億円、人口約 8 万 5300 人東大和市の規模より大きな自治体という点では東大和市と比較できませんが、プラごみなどの資源ごみのリサイクルに対し、多額の市の財源が使われていることは、どの自治体も変わらない状況だと思いましたが、生活をしていくうえでは、ごみは必ず出るものですが、環境問題にも配慮しつつ、安定的かつ安全にごみ処理をすることは、現在の自治体における大きな課題となっています。



## ■市民が出来る市の経費削減策

…ごみの処理にお金がかかることは、今となっては常識となっていますが、東大和市においては、3 市共同で行っていることもあり、その総費用のうち東大和市が負担する額は、上記のとおり東大和市がごみ処理施設に持ち込むごみの量で変わってきます。よって、市民一人ひとりがごみ削減に取り組めば、市の負担も変わること。もちろん、施設に持ち込まれる 3 市のごみの量に対しての東大和市のごみの量の割合ですので、他の 2 市もごみ削減に取り組めば、東大和市の割合も変わってきますが）

…日常生活の中でのごみの削減には、一定程度の限度がありますが、今回、稼働した資源物中間処理施設に持ち込むペットボトルや容器包装プラスチックについては、ごみとして出す以外に、市内のスーパーなどの小売店舗の店頭回収ボックスに出すことで量を削減することは可能です。特にペットボトルについては“拡大生産者責任”という考え方のもと、自動販売機横の備え付けのごみ箱に捨てることも可能。その後は生産者が回収してくれます。

…また、2017 年 11 月に、コンビニエンスストア大手のセブンイレブン・ジャパンは、東京と埼玉のセブンイレブン計 300 店にペットボトル回収機を順次設置することを発表しています。この取り組みでは、店頭回収機に集まったペットボトルを再生し、もう一度ペットボトルに戻す「ボトル to ボトル」を目指しているとのこと。また、セブンイレブンなどで使用できる電子マネー nanaco のカードをかざして、ペットボトル回収ボックスにペットボトルを戻すことで、リサイクルポイントが付与され、ペットボトル 1 本で 2 リサイクルポイントとなり、500 リサイクルポイントで 50 nanaco ポイントになる仕組みとのこと。

…東大和市内ではイトーヨーカドーの店頭でリサイクル回収機は設置されていますが、まだ、市内のセブンイレブンの店頭にこのようなペットボトル回収機が設置されているところはありません。より、身近なところに回収機があれば、市民も日常の中で、ペットボトルを販売店に戻すということが習慣化すると思います。

…セブンイレブン・ジャパンだけではなく、他の民間企業も社会貢献活動の一環として、このような活動（ペットボトルや資源物の回収ボックスなどの設置）をしているので、市には、それら民間企業との連携を今まで以上に推し進めて、市民が気軽にごみの削減に取り組める環境を整えてほしいと思います。そのような環境が整えば、東大和市のごみの排出量が削減できるだけでなく、ごみ処理のための市の財政負担も削減できます。それが実現できた時には、市民の努力で出た財源を市民生活が豊かになることに回すべき。これも一つの市民協働の形だと思っています。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

### 【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970 年 東京都北区生まれ。父の転勤で 1 歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を 2 年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。『学校』の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経 WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011 年 4 月、初当選。現在 2 期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員  
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>  
✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp) 【電話・FAX】 042-516-8546  
〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102